



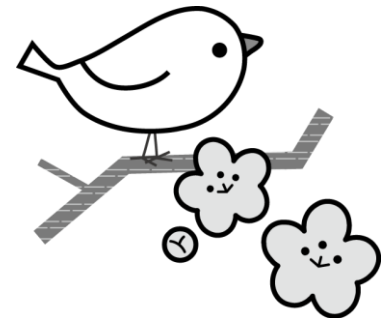
おにぎり通信

2015年2月7日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

立春を過ぎ、暦の上では春になったもののまだまだ寒い日が続いています。暖かくなるのが待ち遠しいです。

そういえば、先日、日比谷公園で救急搬送された方がいたと聞きました。これだけ寒いと体調を崩しやすくなります。いつもの繰り返しになりますが、くれぐれも無理をせず、具合が悪いと思ったら、福祉行動を利用するなどして病院にかかったり、暖かい所で身体を休めるようにしましょう。



☆1月26日(月)福祉行動報告

どなたもお見えになりませんでした。

次回の福祉行動：2月9日(月) 朝8時30分までに東京駅丸の内北口地下に

集合してください。喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の絵のところに「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や「聖イグナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所ほか

中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

聖イグナチオ生活相談室…千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

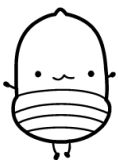
<日本は究極の「自己責任」社会>

イスラム国による日本人殺害事件に関連して、またしても「自己責任論」が話題になっていますが、日本は実は世界有数の「自己責任社会」なのではないかという意見があります。特に教育や税、社会保障についてその傾向が顕著です。

先進32カ国の教育費の公的支出（国内総生産に対してどのくらい公的な支出があるか）を見ると、3.8%で5年連続の最下位です。要するに、日本の教育は個人の支出で賄っている部分が非常に大きく、いわば先進国の中で一番「自己責任」なものになっています。だから、所得の格差が教育の格差に直結してしまいます。さらに、日本では税と社会保障による所得の再分配（貧困を減らすこと）もうまくいっていません。

日本の場合、税と社会保障などによる相対的貧困率の改善効果はわずか3%ほどで、先進国の中でほぼ最下位です。日本以上に格差社会だと言われるアメリカ（4.3%）よりも改善度が低いのです。

客観的に見て、教育も「自己責任」で、税と社会保障も「自己責任」となれば、そもそも日本社会そのものが「自己責任社会」の状態にあるわけで、その日本社会に住む多くの人々の考え方が「自己責任論」になってしまうのは日本社会のあり方に発生源があると言えるのかもしれませんが。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき いわた
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)